

○をつける↓

経済情報・日本文学・美術 番号_____ 氏名_____

問題1 p を 1, q を 1, r を 0 として、次の複合命題の真理値を求めなさい。

$$(1) p \vee (\sim q \supset \sim p)$$

$$(2) (q \equiv \sim p) \equiv (p \supset r)$$

問題2 真理値分析の方法によって、次の複合命題が、恒真か恒偽か偶然的かを判定しなさい。

$$\sim(\sim p \wedge \sim q)$$

問題3 次の A, B について、記号化した上で、 $A \equiv B$ が恒真であるか否かを真理表を作って示しなさい。

A : 美幸が協力しないか太郎が拒否する、ということはない。

B : 美幸が協力するか太郎が拒否しない。

問題 4 ポーランド系記号で表された次の論理式を、1) 5つの論理結合子（ \vee , \neg , \equiv , \sim , \wedge のうち必要なもの）を用いて表現し、2) 真理表の方法によって、恒真か恒偽か偶然的かを判定しなさい。

CpCNpq

授業について、質問・意見・感想等を自由に書いて下さい。